

阿波市全庁評価シート 平成25年度実施事業対象

PLAN	No.	7	—	1	基本事務事業名	出産祝金支給事務	事務事業名	出産祝金支給事務	公的関与	1	シート作成日	平成26年6月30日			
	部局名	市民部			課名	市民課		主務課長名	松岡 厚子		シート作成者名	山岡 真美子			
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業		<input checked="" type="radio"/> 3 経常的事務事業		<input type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営		<input type="checkbox"/> 3 全部委託				
		<input type="radio"/> 2 ハード事業		<input type="radio"/> 4 施設の維持管理		<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託		<input type="checkbox"/> 4 補助等				
	総合計画	基本構想(政策)		2. 安全・安心のまちづくり				実施計画		事業の開始・終了					
		基本計画(施策)		(3) 子育て支援の充実				<input checked="" type="radio"/> 1 該当		平成	年	~	平成	年	<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし
		主要施策		(1) 地域における子育て支援の充実				<input type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等		阿波市出産祝金支給に関する条例			
	事業の 対象・目的	対象(誰を、何を)		出産祝金支給対象者(阿波市に住民登録をしており、出産の前6箇月以上引き続き阿波市に居住し、出産の日後3箇月以上阿波市に居住する意思を有する新生児の母親)											
		目的(どういう状態にしたいのか)		最終的	出産を祝福し、新生児の将来における健全な家族構成及び阿波市の人口増に伴う活性化に寄与することを目的とします。										
				今年度	平成22年度に実施した祝金支給対象者に対するアンケート調査で、経済的支援の手段として必要性・有効性があるという結果が出ています。今後も子育て支援の充実の一助となる制度として継続していきます。										
事業の 活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)														
	① 支給対象者に対し、申請により祝金を支給します。														
	② 事業の有効性を確認するため、支給対象者に対し、必要性・お金の用途等のアンケート調査を実施します。														
	③														
	④														
	⑤														
数値目標 (事業の目的 及び活動内容 の達成度 を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位	平成 24 年度		平成 25 年度		平成 26 年度		最終目標			
	支給件数		目標値設定にはなじまないため実績のみ記載		件	目標		実績		実績		実績			
						187		201							
						目標		実績		実績		実績			
						目標		実績		実績		実績			
						目標		実績		実績		実績			
DO	予算費目	会 計	一般会計			款	3 民生費		項	1 社会福祉費		目	1 社会福祉総務費		
			平成 24 年度決算		平成 25 年度決算		平成 26 年度予算		備考						
	直接事業費	国庫支出金		千円		千円		千円							
		県支出金		千円		千円		千円							
		地方債		千円		千円		千円							
		その他特定財源		千円		千円		千円							
		一般財源		10,390 千円		千円		千円							
		計(A)		10,390 千円		13,470 千円		12,600 千円							
	人件費(B)	正職員工数・経費		0.063 人	376 千円	0.063 人	371 千円	0.063 人	364 千円						
		臨時・嘱託職種													
臨時・嘱託工数・経費		0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円								
全体事業費(A+B)		10,766 千円		13,841 千円		12,964 千円									

CHECK	チェック項目					一次評価		一次評価の説明		二次評価		
	必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。					<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい	祝金支給であるため行政でしかできない事業です。経済的に支援する手段としては一つの方法であり、子育て支援としても必要です。		<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい
		2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。					<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある			<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある
		3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない			<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない
		4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。					<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない			<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない
	有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。					<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる	支給要件を満たしている申請者に対し支給しており、出生を祝福する直接的な方法として有効な手段であり、認知度も高くなっています。		<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる
		2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。					<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる			<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる
		3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。					<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない			<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない
		4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。					<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる			<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる
	達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。					<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている	平成22年度に実施したアンケートを見ると、支給の必要性や支給額の満足度は90%以上であり、需要効果は達成しています。		<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている		
2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。					<input type="radio"/> あまり上がっていない	<input type="radio"/> あまり上がっていない						
3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。					<input type="radio"/> 概ね達成している	<input type="radio"/> 概ね達成している						
4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。					<input checked="" type="radio"/> 十分達成している	<input checked="" type="radio"/> 十分達成している						
効率性	1. 効果に比べてコストが高い。					<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当	出生届の際に申請受付しています。出産費用が高額になる中、この助成は必要です。祝金である以上、効率性評価はできない面があります。		<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当	
	2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。					<input type="radio"/> できる	<input checked="" type="radio"/> できない			<input type="radio"/> できる	<input checked="" type="radio"/> できない	
	3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない			<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない	
	4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない			<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない	
ACTION	一次評価					二次評価						
	評価点	必要性 4	有効性 4	達成度 4	効率性 4	総合評価 A	必要性 4	有効性 4	達成度 4	効率性 4	総合評価 A	
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input checked="" type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等		<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input checked="" type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等		
	当面の課題	近隣市町村でも実施している事業ですが、結婚の晩婚化や未婚率増のためか出生児が少なく、市の人口の減少にもつながっていると思われます。若者の人口増加が課題ではありますが、適正化を図るため祝金の制限方法についても検討していかねばなりません。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点					
	改革案と実行計画	一時的な支援でなく、次世代を担う若者の定住支援なども関係各課と協議し、検討する必要があると考えます。					子育てするなら阿波市のキャッチフレーズであり、該当者からは大変喜ばれてはいるが、一方、当制度だけで出生数の増になるとは思わないが、必ずし結びついていない。出生された方が、その後も市に定住してもらえるような、議会質問でも答弁しているように、支援策も検討すべき時期に来ているのでは。					
	委員会指摘事項											